

やさかだより 9 No. 68

八坂地域づくり協議会

<http://www.shinshu-yasaka.com>

2018. 9. 1

1等当選者の相川の青山穂乃香さん、おめでとうございます



八坂夏まつり「お楽しみ抽選会」は大盛り上がり

9月号の記事

地域づくり協議会	2
夏まつり特集	3
地区の活動	4
身近にいる白い蝶	5
ビューポイント整備について	6
八坂小・中学校から	7
保育園・育てる会から	8
コミュニティースクール	9
八坂公民館から	10
老人スポーツ大会	11
編集後記	12

8月14日（火）八坂夏まつりが、八坂公民館（アキツ）周辺で開催されました。夏まつりの準備には地域の皆様に変なご協力をいただき、ありがとうございました。

当日は地域の方や帰省中の家族連れなど、約400人が参加し、地域間の交流が深まる楽しい一夜となりました。

八坂地区の人口：848人

（男419・女429 高齢化率35.14%）

八坂地区の世帯：362世帯

（平成30年8月1日現在）

地域づくり協議会の活動から

期 日	区 分	内 容 等
6/7	第2回八坂地域づくり協議会	・八坂ビューポイント整備について ・災害支え合いマップについて
6/25	第1回健康福祉環境部会	・災害支え合いマップについて
7/3	第2回地域振興部会	・唐花見湿原パンフレットの製作について
7/7	八坂ビューポイント整備（大滝）	・大滝周辺の整備（12名の参加者）
7/15	八坂ビューポイント整備（唐花見湿原）	・唐花見湿原周辺の整備（20名の参加者）
7/18	第2回やさかだより編集委員会	・9月号の発行内容について
7/20	第3回八坂地域づくり協議会	・平成30年度の要望について ・生活支援協議会の設置について
7/30	第2回八坂夏まつり実行委員会	・夏まつりの準備などについて
8/1	国道への要望活動	・国道19号線の整備促進に関する要望
8/4	第40回やまびこ祭りに参加	・踊り連への参加者 約80人
8/7	第1回地域振興検討会議	・委員の委嘱 ・検討会議の進め方について
8/14	2018 八坂夏まつり開催	・参加者 約400人
8/23	大町建設事務所・犀川砂防事務所要望活動	・諏訪県議会議員同席

今年も「やまびこ祭」に参加しました



7月30日、約30人が集まり、八坂支所でやまびこ音頭とやまびこサンバの練習を行い、本番に備えました。当日は80人余り、参加していただきました。

参加された皆さんありがとうございました。



英語ALTのケビン先生も参加してくれました



八坂 夏まつり

企業の皆様の御協賛、
各自治振興会のご寄附、
ご協力 ありがとうございます
いました。

夏まつりでは、影武者と琴峰会（大正琴）の演奏、ふれあい倶楽部の踊り、澤村龍司オンステージ、お楽しみ抽選会、そして最後は青竜太鼓と花火の競演など、様々な催し物が行われ、夜店も子供たちの歓声に包まれ、楽しい一夜になりました。出演者の皆さん、実行委員の皆様ご苦労様でした。



影武者さん

琴峰会の皆さん



夜店にもぎわいました



ふれあい倶楽部の踊り
にぎわいました



八坂音頭をみなさんで



劇団源之丞の華麗な舞



石原自治振興会 防災訓練

7月7日に、恒例となりました大滝花壇の花植え、花壇周辺の草刈りなどの整備作業、基幹センター周囲の草刈り、併せて、自治防災会活動で地区内の消火設備の点検、周辺の草刈りなどを行いました。

西日本などで大災害をもたらした台風7号と梅雨前線が猛威を振るった週末。実施が危ぶまれましたが、幸い当日はほぼ雨にも降られず、予定通り行われました。早朝より女性陣、男性陣と分かれて作業を行い、二時間余り作業に汗を流しました。作業終了後、まず地区内の消火栓を使用して、消火訓練を実施しました。大田市消防団第5分団第1部の平林部長以下4名の団員の方々にご指導をいただき、実際に放水を行うって使用方法を学びました。



ホースのつなぎ方や、筒先の持ち方などを、安全に行えるように指導していただきました。その後、基幹センターへ移動して、家庭用消火器による消火訓練を行いました。

訓練用の水消火器でレクチャーを受けた後、実際の消火器を使用して火を消してみました。いざ火がついてしまった時、まず初期消火を行うのに有効なのは家庭用消火器なので、躊躇なく使えるように練習しておくことは、とても大事ななことだと思いました。

お休みのところ指導に当たってくださいだった消防団の皆様、大変ありがとうございました。

石原地区編集委員 松下憲夫

ラベンダーまつり

野平自治振興会

野平自治振興会では6月30日、7月1日の2日間、「野平ラベンダーまつり」を開催しました。

今年で10周年を迎え、のど自慢大会やおおまびよんの参加もあり盛り沢山でした。婦人部によるたけのこ汁、ラベンダー茶の振舞いなどが行われました。

地場産野菜の販売では、ワラビやタケノコ、山のアスパラとも言われる「シオデ」もありました。ラベンダーの摘み取りも行われました。ほかの地域の摘み取り料金より安いこともあり、人気のイベントです。野平で結成されたフラシスターズによるフラダンス、地元在住のアーティストによる演奏もありました。



匂袋、石鯨づくり、安曇野放牧豚の焼肉、うどん、ハンバーガー等の屋台もありました。松本へ向かう途中の新潟ナンバーの車で立ち寄った方との、懐かしい再会もあり、様々な出会いがありました。ラベンダーの花も満開で、見ごろの時期に開催できました。また、2日間で400人にのぼる大勢の方にご来場いただき、ありがとうございました。両日とも30度超えの真夏日の中、スタッフの方も大変お疲れサマーでした。

野平地区編集委員 佐藤 眞一

身近にいる白い蝶



八坂は豊かな山間地に位置しており、天気の良い日は、色や大きさの異なる様々な種類の蝶が飛び交います。そんな中で最も身近な蝶と言えば、白い蝶の代表格であるモンシロチョウではないでしょうか。田畑の周辺を飛ぶ白い蝶＝モンシロチョウと認識している人がほとんどではないかと思われるのですが、実はスジグロシロチョウ、ヤマトスジグロシロチョウ、モンキチョウのメス（オスは黄色のみですが、メスは黄色と白の2つのタイプがいます）といった別の種類も混ざって飛んでいるのです。春先にはこれに加えて、ふわふわ飛ぶウスバシロチョウ、少し小ぶりのツマキチョウも発生しますので、年間を通じて、実に5種類もの白い蝶に出会うことが出来ます。余談ですが、前述のスジグロシロチョウのオスはレモンの香りがするので、興味のある方は嗅いでみて下さい。

7月中旬、アオスジアゲハという蝶を家の近くで見かけました。この蝶の本来の生息地は照葉樹林を好むと考えられ、食樹のクスノキのある公園や市街地に広く生息します。自分の故郷である、兵庫県ではよく見かけるありふれた蝶なのですが、ここ長野県では南信の一部を除いて分布外であり、めずらしい種類でしたので、驚きました。山岳博物館に確認したところ、1900年代中ごろに、大町市内で記録があるそうですが、黒地に鮮やかなライトブルーの縦スジが入る、かなり特徴的な模様で識別が簡単な種類なので、見かけたらぜひご一報を。



アオスジアゲハ

切久保地区編集委員 谷林 圭介

八坂夏まつり（8/14）の翌日、一の瀬あたりで、アオスジアゲハを見かけました。とても美しい蝶でした。 やさかだより編集部

「たけのこ保育園」と「みさか」の野平ラベンダー園 摘み取り体験



6月25日は「たけのこ保育園」6月27日は「みさか」がそれぞれラベンダー摘み取り体験に訪れました。野平の老人クラブの協力もあり、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



八坂ビューポイント整備

地域振興支援員より

八坂地域づくり協議会では、今年度の事業として、7月7日「大滝」7月15日「唐花見湿原」のビューポイント整備を企画しました。大滝は、あいにくの雨の中、12名のボランティアが集まり、倒木の片づけや、枝払い、道路整備を行いました。当日は、石原自治振興会の大滝ポケットパーク周辺の環境整備の日でもあり、周辺の草刈りや、花植えを行っている姿と、八坂地区全域の皆さんが協力する姿とお互いに見ていただくことで、一地区の活動でなく「八坂地区」の活動とっていただけたのではないかと思います。

作業の後には、見学会として、皆さんで登っていただき、滝を見学しました。参加された方の中には、初めて見た方もいて、改めて、素晴らしいところだと思ってくれました。唐花見湿原の作業では、20名の参加があり、倒木の片づけや、遊歩道の整備を4班に分かれ、作業を進めました。作業後は、倒木による行き止まりもなく、遊歩道も歩きやすくなりました。たけのこ汁やおむすびを用意していただいた役員の方もあり、暑い中の作業の後、とてもおいしくいただきました。この作業日には、ハッチョウトンボを観察に訪れた方にも出会いました。トンボの観察には、



とても良い湿原だそうです。

八坂の皆さんは、いつもながら思った以上の作業をしてくださり、頼もしい限りです。

りですが、大滝も唐花見湿原も作業が完了したわけではありません。しかし、終わった後のボランティアの皆さんと協力して整備したことはとても心地良いものでした。

「八坂」には、何も無いと思っておられる方もあるかと思いますが、誇れる場所は、まだまだあり、これからその場所に磨きをかけ、地域を自慢できるようにしていきます。その活動に自分も関わってみることは、楽しいことではないでしょうか。自分たちが自慢でき、地域間の交流があるところは、地域力が高いと思います。今回の、ビューポイント整備は、ささやかな前進かもしれませんが、確かな成功体験ができたのではないかと自負しております。次年度も引き続き計画を進めて参ります。幅広い方々にご参加いただけるよう呼びかけていきますので、ぜひ次年度は、一緒に汗を流してみましよう。



夏の唐花見に咲く
サワギキョウの花

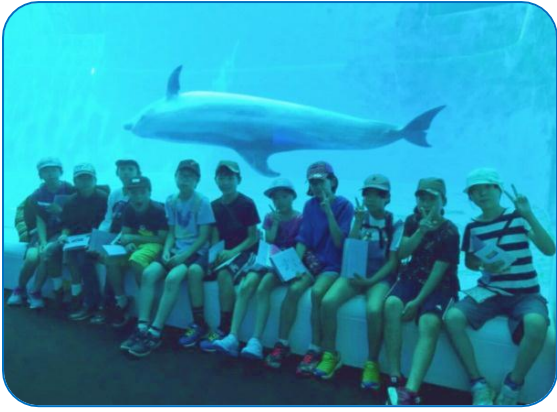


大滝の弘法大師像

八坂小学校

5学年 海の学習

7月14日(土)に5年生が「海の学習」に行ってきました。行き先は新潟県上越市・糸魚川市です。新装された上越市立水族博物館では、水しぶきの飛び散るイルカショーに大騒ぎでした。「直江津海岸」では、穏やかな海で楽しく泳いできました。おいしい力二料理も食べて満足でした。最後は能生漁港漁協組合の方から、漁業のことについて教えていただきました。皆で協力し合いながら学び、楽しみ、思い出がたくさ



上越市立水族博物館のイルカプールにて

ランチバイキング



バイキングの様子

7月19日(木)の食育の日に、給食を小中同時に10年ぶりのランチバイキングを実施しました。「主体的に食事をする場としてバイキング給食を行い、楽しみながらもルールを守り、食べ物を選択する目を養い、健康な生活を送ろうとする気持ちを育む事」を目的として実施しました。児童たちは、①栄養のバランス②体調に合わせる③後にとる人のことも考える④盛り付け方に気を配る⑤落ち着いた雰囲気をつくることを心がけ、和やかにおかずを皿に取り、子どもによっては何度もおかわりをする姿が見られました。

八坂中学校

そば時き

7月20日(金)に仁科克彦さんからお借りした四辻地区にある畑にて、全校生徒で「そばの種時き」をしました。この日のために、仁科利夫さんが繰り返し草刈りや耕作をしていただきました。校長先生から「地域の方に支えられている学習に感謝を忘れないように。たくさん実がなるよう心を込めて時きましよう。」とお話がありました。

生徒はふかふかな土の感触を味わいながら、暑さに負けず協力して、そばの種を時きました。10月には、そば刈りをし、収穫する予定です。今から楽しみです。



たくさん実にな～れ

県吹奏楽コンクール 中信地区大会

B編成の部 銅賞 『彼方の光を掴むとき』



一音一音ていねいに

7月21日(土)に、聴く方々を感動させる演奏を届けたいと、コンクールに臨みました。これまでの練習過程を振り返ると、今年から学校支援ボランティアの青山幸治さん・香山美保さん・渡辺野みちさんにご指導をいただき、短期間の成長ぶりが顕著に見られました。また、2・3年生部員が1対1で1年生の指導をしたり、自主練習を続けたり、その熱意は今年の猛暑をしのぐ勢いでした。今後は自分自身が満足できる音色を磨いていきますので、やまびこ祭のステージ発表にご期待ください。

たけのこ保育園



七夕笹かざり



保育園では、7月7日の七夕に合わせて、笹に飾り付けをしました。短冊には“消防団に入りたい”“お父さんのお仕事になりたい”などの願い事を書きました。また、いつも保育園を見守ってくれている八坂支所やみさかへ七夕飾りのおすそわけに行きました。みさかでは、おじいちゃん・おばあちゃんに可愛がられながら一緒に七夕会をしたりと、交流の広がる七夕の活動でした。

たけのこ夏祭り



7月20日（金）には“たけのこ夏まつり”が保育園で開催されました。今年はなんと・・・保育園にお化けが来てしまい、お化け屋敷の宝ものをもらう為に頑張った子ども達でした。お家の方と一緒に、お化けは怖いですが、26日（木）の草取り交流の後、おじいちゃん・おばあちゃんとリベンジを果たしたお友達もいました。賑やかで楽しい一時となりました。



山留の風

育てる会 Tel:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp



夏休みの自然体験

夏休みになると、山留生は4月の入園のつどい以来、はじめて地元へ帰省。短い夏休みを地元で過ごし、8月20日にセンターへ元気に戻ってきました。

この夏休み期間中、センターでは、夏休み自然体験キャンプ（短期山村留学）の活動が行われました。まだ一人では参加できない乳幼児や小学生を対象とした

ファミリー班、年長～小2までを対象とした集団生活と野外活動の基礎を体験する幼児・低学年班、小・中学生だけで八坂の自然や生活文化を生かした活動をするチャレンジ班、八坂の子になって12日間を過ごす長期班、「自分のことは自分でする」が大原則のサバイバル班など、八坂では9つの活動班に分かれて約300人以上の子どもたちが、八坂の豊かな大自然の中で元気いっば

いに活動を行っていきました。活動の際には、活動と一緒にサポートしてくれる高校生・学生・社会人のボランティアリーダーもたくさん訪れてくれました。その中には一年間の山村留学を終えた修園生も多く、勝手に知った八坂のフィールドで、良き兄、良き姉として活躍してくれました。2学期は学校行事や学園の収穫祭など、大きな行事が控えており、大きな山場となります。





八坂中学校の活動～「一日やさかの日」より～



中学3年生（女子2名）が、「八坂の竹を使ってベンチを作ろう！！」と計画を立て、学校支援コーディネーターの北澤伸夫さん（大平）に講師の依頼し、北澤豊繁さんに必要な竹の本数をお願いしました。その後、田中照幸さんに画像から、設計図を起こし、寸法も書き入れました。節止めなどの切断や紐の結び方、筋交いなどの技術を教わりましたが、子供達は、四苦八苦しながらも真剣に取り組みました。作業も進み、北澤忠光先生（八坂中学校）からも助言をいただき（作業も手伝ってもらい（笑））、子供達

も想像を超えた『八坂の竹で作った世界に一つしかないベンチ』が出来上がりました！

ベンチ作りを計画した中学3年生の森谷美咲さん（切久保）、吉田愛さん（野平）から「私達二人のためにたくさんの地域の方々に協力していただき、私たちも想像以上の頑丈なベンチが出来上がりました。正直、製作途中で投げ出しそうになったときもありましたが、完成したベンチをみるとやって良かったなと感じました。更に八坂の良さを感じることができました。これから私達が、地域にたくさん貢献できるように八坂中での最後の年を悔いなく過ごしていきたいと思います。」と感想を述べていただきました。

地域に住む私たちにも元気を与えてくれる「一日やさかの日（やさかの時間）」の活動は、これからも地域で協力し、継続していくべき大切な活動です。子供達は、地域を学び、知り、考え、貢献する有意義な大切な時間になったと思います。

是非、『八坂の竹で作った世界に一つしかないベンチ』を中学校に観に来てください！

八坂小学校～「音楽会」より

完成したベンチです！



八坂小学校では、6月23日（土）に音楽会を開催しました。1年生から6年生の児童の合奏や合唱を精一杯披露しました。その中で、1・2・3・4年生と地域の方、保護者、教職員（さんがく合唱）のそれぞれのステージについて、練習段階から、ピアノ伴奏のボランティアとして渡辺恵子さんにご協力いただきました。さらに、たけのこ保育園の園児が「ミッキーマウスマーチ」と「小さな世界」を歌い、最後は、「世界がひとつになるまで」が会場全体に響き渡りました。ご多忙の中、ご来場いただいた、地域の方々、保護者の皆様ありがとうございました。

北アルプス 唐松岳 登山



唐松岳をバックに記念撮影！

7月14日(土)・15日(日)に八坂公民館登山を、育てる会と合同で開催しました。今年は総勢43名での登山となりました。

3連休の初日ということもあり、大勢の登山客が来ていました。途中の登山道では渋滞する場面もありましたが、みんな焦らずに、譲り合いながら元気に登りました。下界では猛暑で大変だったようですが、山の上は涼しく、とても気持ちの良い空間でした。

山荘に荷物を置いて、標高2696mの唐松岳山頂に向かい、記念写真を撮りました。また、この時期は高山植物も数多く咲いており、コマクサやニッコウキスゲなどの色鮮やかな花を楽しみました。そして、夜は晴れていたため、満天の星空と天の川を見ました。翌朝は少し雲がありましたが、ご来光を見ることが出来て、とても良かったです。

お盆球技大会

毎年恒例の学友会主催第67回お盆球技大会とマレットゴルフクラブ主催第17回八坂公民館長杯マレットゴルフ大会が、8月14日(火)に八坂運動場及びマレットゴルフ場で開催されました。

前日の雨で開催が心配されましたが、当日は雨も上がり、強い日差しの下、熱戦が繰り広げられました。お盆に帰省して参加する選手も大勢おり、「毎年この大会で会うね。元気にしてたかい？」と懐かしそうに談笑する光景が多く見られました。

役員・選手の皆さん、暑い中、大変お疲れ様でした。

結果は次のとおりです。



お盆球技大会(ソフトボール)

優勝	大平	チーム
準優勝	舟場	チーム
第3位	石原	チーム
第3位	中央	チーム



公民館長杯マレットゴルフ大会

優勝	大平	チーム
準優勝	野平	チーム
第3位	石原	チーム





第44回 八坂地区老人スポーツ大会



- ◆優勝 切久保チーム
- ◆準優勝 大平チーム
- ◆第3位 中央チーム

紫陽花が美しく咲く7月4日(水)、第44回老人スポーツ大会が八坂小学校体育館で開催されました。当日は夏の暑さに負けることなく、来賓・選手・役員総勢113名による熱戦が繰り広げられました。

おつかれさまでした！



小学4年生・保育園児のみなさんありがとう！

交流種目では、小学校4年生のみなさんや、来賓の方とのじゃんけん種目で会場全体が湧き上がりました！また、保育園児のかわいいお遊戯と、元気いっぱいの玉入れはとっても微笑ましく、あちらこちらで素敵な笑顔(☺)が見られました。小学4年生、保育園児のみなさん、今年も楽しく笑顔いっぱいのひと時をありがとうございました。



メダルをめぐって「じゃんけんホイ！」



大会は怪我もなく無事終了することができました。老人スポーツ大会は来年も再来年も続きます。また来年に向けて、体調管理に気を付けながら一年間元気にお過ごしください。選手ならびに役員のみなさん大変お疲れ様でした。

大勢の方のご協力ありがとうございました。



競技「あわてずしんちょうに」

器に入ったピンポン玉を一つずつ箸で掴み、すべての玉を隣の器に移し終わったら、次の人にバトンタッチするリレー種目です。玉の数が少なくなるほどピンポン玉はあちこち動きまわり、緊張と焦りで思うように掴めません！選手の皆さんは苦戦しながらも、集中して頑張っていました。



♪ 保育園児のかわいいお遊戯 ♪



赤チームみんなで

「がんばるぞー！」

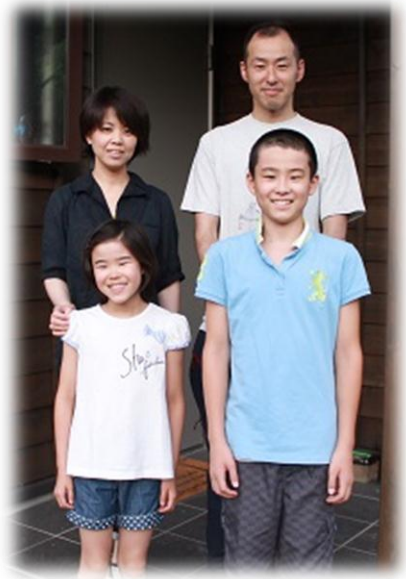


これからも
よろしくお願いします！

昨年4月に池田町より家族4人で定住促進住宅野平団地に引っ越してきました。池田町では、県営住宅の3階に住んでおり、団地住まいにいろいろ苦痛を感じ、自然が豊かで一軒家を条件に家を探していたところ今の住宅に入居させていただきました。

家族は、小谷村出身の健、岡山県出身の喜代美、長男の小学校6年生の翼、長女の小学校2年生の亜美の4人家族です。

夫婦ともに大町市のことは何も分からず八坂の地区の名前と場所をおぼえるのに必死でしたが地区の行事を通して、少しずつ慣れ、地域に溶け込んでいきたいと思いつつ、移住2年目を過ごしています。



転校したくないと言いつついた息子も今では、八坂が気に入りました。兄妹元気に小学校に通っています。

夫の健の職場は、穂高町の山奥の中房温泉の一軒宿でほぼ住み込みで月に一度家に帰ってくる生活です。

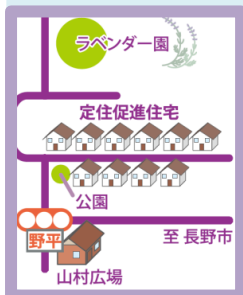
田舎暮らしに慣れてきたものの、穂高方面に買い物に出かけていく際は、やっぱり遠いなあと感じながら車を運転していると、不便さを感じることもあります。これからも末永く八坂で暮らしたいと思っています。

今後ともよろしくお願いします。

岡野 喜代美

撮影の日は、お父さんが帰ってくる日で、「お父さんが帰ってきた」とお子さんたちの大喜びの声が聞こえてきて、思わず楽しい気分になりました。翼君は、野平神楽保存会で太鼓を、亜美さんは、野平ラバンダーまつりでフラダンスを踊るなど地域の活動に積極的に参加いただいています。

小浪和正



編集後記

今年の夏は、異常な暑さが続いており、「暑さ指数が危険レベル」という言葉を聞く機会があります。が、今までこのような言葉を耳にすることはなかったと記憶しています。

9月号が発行されるときにはどのような気候になっているのでしょうか。

さて、今年度より大平地区編集委員となりました、平林宏一（矢下）と申します。2年前にも編集員をやらせていただき、また役を任されることとなりました。

なかなか地域活動にも参加できずに空白の2年を過ごしたようにも感じます。できる限り地域活動に参加し、地域の記事を書いていきたいと思つています。八坂の各地域では、若い人も入ってきていますが、高齢化も進んでいるのが現状です。自治振興会の活動にもなかなか参加できない方も増えてきているのではないのでしょうか。できる限り、若い人への自治振興会活動への参加を促せるよう活動していきたいと思つていますので、今後ともよろしくお願いします。

大平地区編集委員 平林 宏一